

USB 接続 FlashMemory 「EasyDisk」 USB-ED2 シリーズ

ユーザーズガイド

I-O DATA

もくじ

はじめて使うとき	2
使い方	3
取り外すとき	6
インストールする (Windows 98 のみ)	10
インストール後の確認 (Windows 98 のみ)	13
困ったときには	15

© 2002 I-O DATA DEVICE, INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

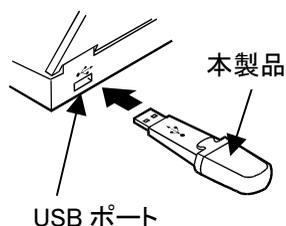
USB-ED2-P01

はじめて使うとき

本製品をはじめて使うときは、以下の操作を行います。これは最初の1回だけで、次回からは必要ありません。

Windows XP/2000/Me で使うとき

- 1** Windows XP/2000/Me を起動します。
- 2** 本製品のキャップをはずして、パソコンの USB ポートに挿し込みます。
自動的に本製品が認識され、ドライバがインストールされます。
- 3** 次ページ【[使い方](#)】をお読みください。

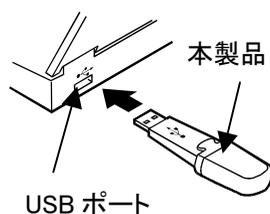


Windows 98(SE 含む)で使うとき

Windows 98 で使うときは、あらかじめ添付のサポートソフトをインストールする必要があります。10 ページ【[インストールする\(Windows 98 のみ\)](#)】を参照してインストールしてください。

Mac OS、/Mac OS X で使うとき

- 1** Mac OS を起動します。
- 2** 本製品のキャップをはずして、パソコンの USB ポートに挿し込みます。
自動的に本製品が認識されます。
- 3** 次ページ【[使い方](#)】をお読みください。



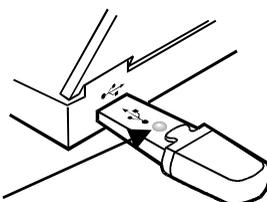
使い方

【はじめて使うとき】の操作が終わった後は、本製品をパソコンのUSBポートに挿し込むだけでデータの読み書きを行うことができます。本製品はDOS FAT ファイルシステムにてフォーマット（初期化）済みですので、そのままお使いいただけます。

状態表示ランプに注意する

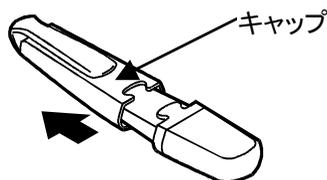
本製品をパソコンに挿し込んだときの状態表示ランプ

- 読み書き動作中（早い点滅）
→本製品を取り出さないでください。
- 待機中（遅い点滅）
→本製品を取り出せます。

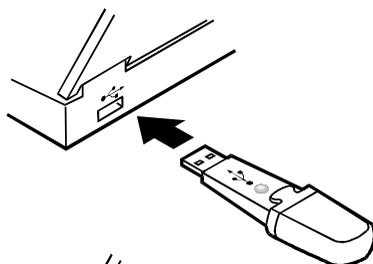


状態表示ランプ

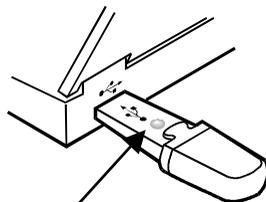
- 1** 本製品のキャップを外します。



- 2** 本製品をパソコンのUSBポートに挿し込みます。



- 3** 状態表示ランプがゆっくり点滅します。
※ランプの点滅が見つからないときは反対側の面をご確認ください。

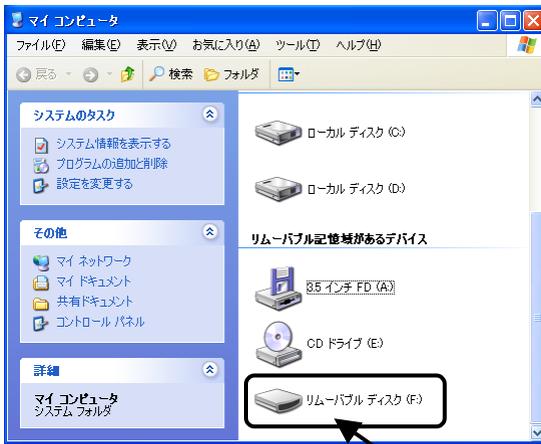


状態表示ランプ

- 4** Windows ではリムーバブルディスクとして認識されます。
 Mac OS では名称未設定ディスクとして認識されます。
 以降はハードディスクと同様にデータの読み書きができます。

Windows XP の場合

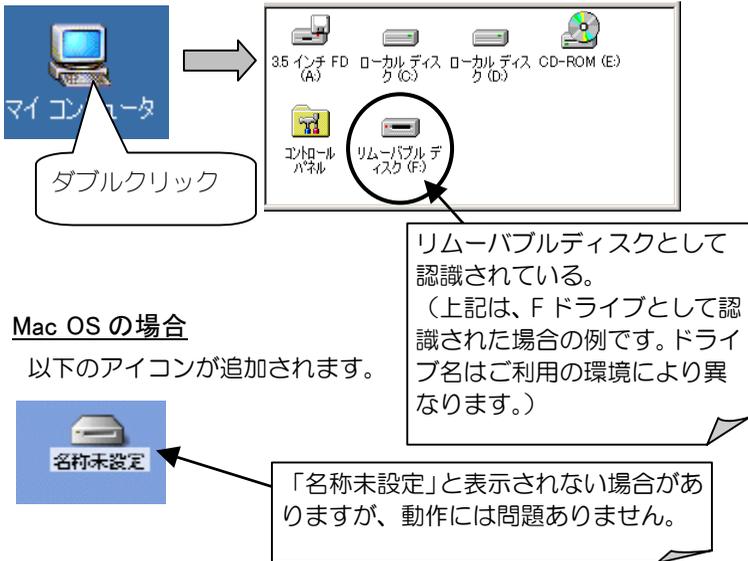
- ① [スタート]→[マイコンピュータ]をクリックします。
- ② リムーバブルディスクが追加されたことを確認します。
 ※名称は「リムーバブルディスク」と表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。



リムーバブルディスクとして認識されている。
 (上記は、Fドライブとして認識された場合の例です。ドライブ名はご利用の環境により異なります。)

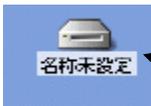
Windows 2000/Me/98 の場合

- ①マイコンピュータをダブルクリックします。
- ②リムーバブルディスクが追加されたことを確認します。
※「リムーバブルディスク」と表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。



Mac OS の場合

以下のアイコンが追加されます。



「名称未設定」と表示されない場合がありますが、動作には問題ありません。

Mac OS X 場合

以下のアイコンが追加されます。



- 5** 取り外すときは状態表示ランプがゆっくり点滅していることを確認してから、次ページ【取り外すとき】を参照して取り外してください。



「状態表示ランプ」が早い点滅をしているときは、本製品を取り外さないでください。データの消失や故障の原因になります。

取り外すとき

電源が入っている状態で取り外すときは、以下の手順で行ってください。
パソコンの電源を切ってから取り外すときは、以下の手順は不要です。

Windows XP で使うとき



取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

- 1** 取り外すときは、以下の  アイコンを右クリックし、「DiskOnKey USB・・・」をクリックします。

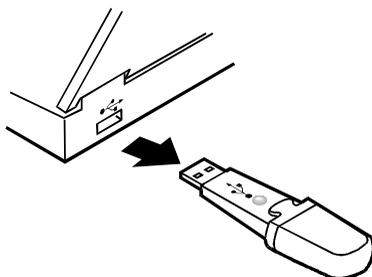


Fドライブに割り当てられた例です。

- 2** 以下のメッセージが表示されたら右上のXをクリックします。



- 3** 取り外します。



Windows 2000/Me で使うとき



取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

- 1** 取り外すときは、以下の  アイコンを右クリックし、「USB 大容量……」または、「USB ディスク……」をクリックします。



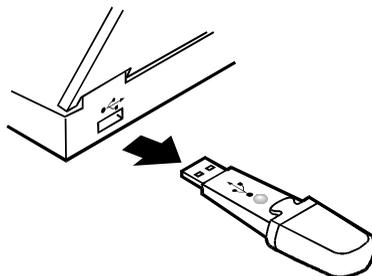
Windows Me の場合、「USB ディスク - ドライブ (H)」と表示されます。

- 2** [OK]ボタンをクリックします。



Windows Me の場合、「USB ディスクは安全に取り外すことができます。」と表示されます。

- 3** 取り外します。



Windows 98(SE 含む)で使うとき



取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから取り外してください。

取り外すときは、上記に注意して取り外してください。
パソコンの電源が入っているときでも取り外すことができます。

Mac OS/Mac OS X で使うとき

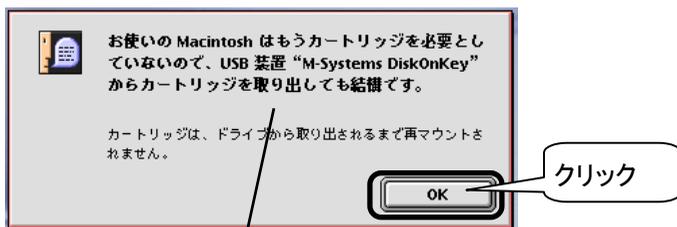


取り外すときは「状態表示ランプ」がゆっくりとした点滅をしていることを確認してから以下の手順で取り外してください。

1 取り外すときは、以下のアイコンをゴミ箱に捨てます。

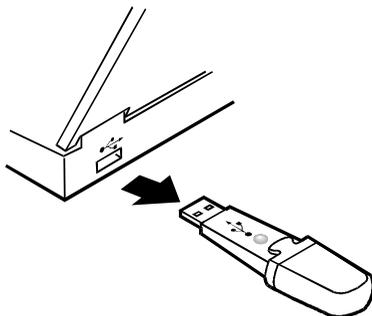


2 以下のメッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。
※Mac OS X をお使いの場合は以下の画面は表示されません。



表示されるメッセージは異なる場合がありますが、内容は同じです。

3 取り外します。



インストールする (Windows 98 のみ)

Windows 98 でお使いになる場合は、あらかじめサポートソフトをインストールする必要があります。本製品をパソコンに接続する前に、以下の手順にしたがってインストールしてください。

※Windows XP, Windows 2000, Windows Me, Mac OS, Mac OS X をご利用の場合はインストールする必要はありません。



- ・CD-ROMドライブが無いパソコンの場合、本製品を接続する前に、12ページ【CD-ROMドライブがない場合】を参照してください。「サポートソフトディスク」の挿入は不要となります。
- ・以下の作業は、USBポートに本製品を接続する前に行ってください。

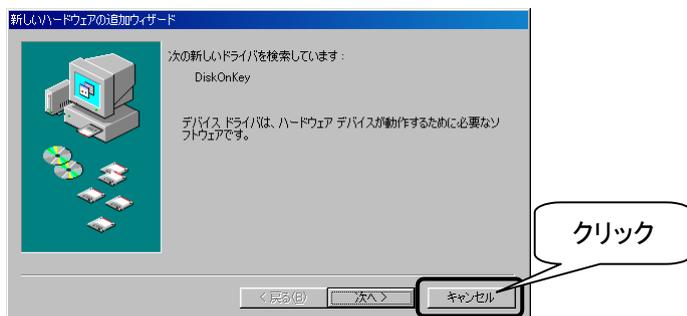
- 1 Windows 98 を起動します。
- 2 「EasyDisk サポートソフトディスク」を CD-ROM ドライブに入れます。 
- 3 [マイコンピュータ]→CD-ROM→[Ddsetup]を順にダブルクリック→[OK]ボタンをクリックします。



4 インストール終了です。[OK]ボタンをクリックします。



インストールの前に本製品を USB ポートに差し込んだ場合は、以下の画面が表示されますので、[キャンセル]ボタンをクリックし、本製品を USB ポートから取り外して、手順2から実行してください。



以上でインストールは終了です。次に本製品をパソコンに挿入して、正しくインストールされたか確認します。

【インストール後の確認 (Windows 98 のみ)】を参照してご確認ください。

CD-ROMドライブがない場合 (Windows 98 のみ)

本製品を Windows 98 で使用するには、「EasyDisk サポートソフトディスク」でインストールするための CD-ROM ドライブが必要です。パソコンに CD-ROM ドライブが無い場合は、弊社ホームページからサポートソフトをダウンロードしてください。

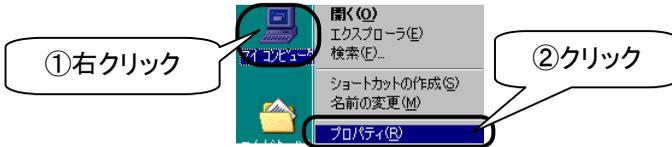
- 1** 弊社ホームページより、本製品の「サポートソフト」ファイルをダウンロードします。
※ダウンロード方法は弊社ホームページで確認してください。
(<http://www.iodata.jp/lib/>)
- 2** 10 ページ【インストールする(Windows 98 のみ)】を参照してインストールします。
- 3** インストール途中の CD-ROM の挿入は必要ありません。インストールの**手順 3**(10 ページ)で、ダウンロードした「サポートソフト」ファイルがあるフォルダ内の「Ddsetup」をダブルクリックしてください。

以上でインストールは終了です。再起動後に、正常にインストールできたか確認するため**次ページ**【インストール後の確認(Windows 98 のみ)】をお読みください。

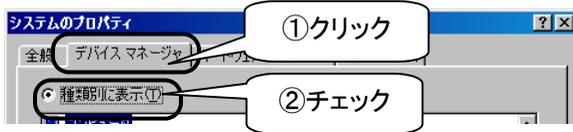
インストール後の確認 (Windows 98 のみ)

1 本製品を取り付けます。

2 [マイコンピュータ]を右クリックして、「プロパティ」をクリックします。



3 [デバイスマネージャ]タブをクリックし、[種類別に表示]をチェックします。



4 [ハードディスクコントローラ]をダブルクリックして、「M-Systems DiskOnKey Disk Driver」が表示されていることを確認します。



5 [ユニバーサルシリアルバスコントローラ]をダブルクリックして、「M-Systems DiskOnKey USB Driver」が表示されていることを確認します。



- 6** [ディスクドライブ]をダブルクリックして、
「MSystems USB Disk」が表示されていることを確認します。



以上で確認は終了です。これで本製品は正常にご使用いただけます。

困ったときには

本製品を使用していてトラブルがあった場合にご覧ください。

弊社ホームページをご覧ください

サポート Web ページ内には、過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。

<http://www.iodata.jp/support/>

製品 Q & A
News など

添付のサポートソフトをバージョンアップすることで解決できる場合があります。下記の弊社サポート・ライブラリから最新のサポートソフトをダウンロードしてお試しください。

<http://www.iodata.jp/lib/>

最新
サポートソフト

状態	ページ
USB ポートに接続しても認識しない	16
ディスクを読み書きしているとき、他の USB 機器が認識しない	17
ディスクを取り外せる状態にならない (Windows XP/2000/Me/ Macintosh)	17
「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」から復帰後、本製品が認識されない	17
「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」にならない場合がある。または、復帰時にパソコンが動作しない場合がある	18
Windows Me 上で本製品を使用した場合、「システムのプロパティ」のデバイスマネージャで表示される「USB 大容量記憶装置デバイス」に、緑色の疑問符“?”が表示される (Windows Me)	18
インストールの途中で「USBNTMAP.SYS が見つかりません。」と表示されドライバのインストール元の場所を入力する画面になり、自動的にインストールされない。(Windows Me)	18
Windows XP で自動認識されずドライバのインストールを求められる	19
Windows 2000 で自動認識されずドライバのインストールを求められる。	19
Macintosh に装着すると「USB 装置 (デバイス) “DiskOnKey”に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか?」と表示され認識しない	20
Macintosh に装着しても認識されない	20

USB ポートに接続しても認識しない

原因	他の USB 機器にバスを占有されています。
対処	この場合、すぐには認識されません。他の USB 機器の占有が終わってから、本製品を USB ポートに接続してください。
原因	接続する USB ポートによっては認識しない場合があります
対処 1	接続する USB ポートを変更してください。
対処 2	USB ハブに接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。
原因	誤認識されています。
対処 1	デバイスマネージャ上の「その他のデバイス」に「?DiskOnKey」がある場合は、右クリックして削除し、本製品を抜いて、挿し直してください。3 ページ【はじめて使うとき】を参照して、再度インストールをお試しください。(Windows Me/98 のみ)
対処 2	対処1を行っても変わらない場合は、本製品を接続しない状態で、パソコン本体を再起動してください。 このとき、SAFEモードで起動できるかお試しください。 <Safeモードでの起動方法> ①パソコンの電源を入れて、Windows Me/98の起動時のロゴ画面（青空の画面）が表示される前」の時点で、「Ctrl」キーを押してください。 ②Windowsのスタートアップメニューが表示されます。 ③このメニューの「3. Safe Mode」を選択してください。 ④キーボードの種類を聞いてきますので、106日本語キーボード（半角/全角（漢字）キー）を押して起動を続行してください。 ⑤さらに「Windows は Safe モードで実行されています」と表示され、Safe モードがWindows の正常な起動を妨げる問題を解消するための、特殊な診断モードであるという説明が表示されますので、Enter キーを押して起動を続行します。 ⑥Safeモードで起動すると、デスクトップ画面の四隅に「Safe モード」と表示されます。

<p>対処 2 (つづき)</p>	<p>SAFEモードで起動できましたら、[コントロールパネル]→[システム]→[デバイスマネージャ]の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」や「その他のデバイス」に「M-Systems...」や「MSystems....」が追加されているときは、全て削除してください。</p> <p>さらに、Windows 98の場合は、以下の2つのINFファイルも削除します。</p> <p>Windows98をインストールしたフォルダが¥Windowsであれば、¥Windows¥inf¥Otherフォルダ内の「MsystemsDOKHDC.INF」と「MsystemsDOKUSB.INF」の2つのファイルを削除してください。</p> <p>これで初期の状態に戻るので、これで再度本製品を装着して最初からインストールしてください。</p>
------------------------------	---

ディスクを読み書きしているとき、他の USB 機器が認識しない

<p>原因</p>	<p>本製品がバスを占有しています。</p>
<p>対処</p>	<p>この場合、すぐには認識されません。本製品のバス占有が終わってから、他の USB 機器を USB ポートに接続してください。</p>
<p>原因</p>	<p>USB ポートによっては認識しない場合があります。</p>
<p>対処 1</p>	<p>接続するポートを変更してください。</p>
<p>対処 2</p>	<p>USB ハブ接続している場合は、USB ハブを接続せずに、パソコン本体の USB ポートに接続してください。</p>

ディスクを取り外せる状態にならない
(Windows XP/2000/Me/ Macintosh)

<p>原因</p>	<p>使用中のアプリケーションが取り外せる状態を禁止している場合があります。</p>
<p>対処</p>	<p>使用中のアプリケーションを終了してから、取扱説明書【取り外すとき】の手順にしたがって取り外してください。</p>

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」から復帰後、本製品が認識されない

<p>対処</p>	<p>いったん、本製品を USB ポートから抜き、再度挿すことで認識される場合があります。</p>
------------------	---

「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」にならない場合がある。または、復帰時にパソコンが動作しない場合がある

対処 「スタンバイ」や「スリープ」および「休止状態」を実行する前に本製品を取り外してください。

Windows Me 上で本製品を使用した場合、「システムのプロパティ」のデバイスマネージャで表示される「USB 大容量記憶装置デバイス」に、緑色の疑問符“?”が表示される（Windows Me）

対処 本製品は、Windows Me 標準添付の互換性のあるドライバを使用しています。緑色の疑問符“?”が表示されるのは、デバイス互換性のあるドライバを使用しているという意味を表すもので、動作上問題はありません。

インストールの途中で「USBNTMAP.SYS が見つかりません。」と表示されドライバのインストール元の場所を入力する画面になり、自動的にインストールされない（Windows Me）

対処 「USBNTMAP.SYS が見つかりません」の画面では、ファイルの検索場所を指定してください。指定方法は、下記の方法で、Windows Meのシステムファイルがあるフォルダを指定してください。

<方法1>

Windows Meの以下のフォルダを指定してください。

（起動ドライブがC:の場合）

C:\WINDOWS\OPTIONS\INSTALL

<方法2>

Windows Meの以下のフォルダを指定してください。

（起動ドライブがC:の場合）

C:\WINDOWS\OPTIONS\CABS

<方法3>

Windows MeのCD-ROMの中にある「WIN9X」フォルダを指定してください。

（CD-ROMドライブがD:の場合）

D:\WIN9X

Windows XP で自動認識されずドライバのインストールを求められる
(Windows XP)

対処

「一覧または特定の場所からインストール」にチェックを付けて[次へ]ボタンで進んでください。さらに、「次の場所を含める」にチェックを付け、[参照]ボタンをクリックして以下のフォルダを指定してください。

C:¥WINDOWS¥INF

(起動ドライブがC:でWINDOWSフォルダにWindows XPをインストールしている場合)

Windows 2000 で自動認識されずドライバのインストールを求められる
(Windows 2000)

対処

ドライバファイルの指定場所を「場所を指定」にして[参照]ボタンをクリックして以下のフォルダを指定してください。

C:¥WINNT¥INF

(起動ドライブがC:でWINNTフォルダにWindows 2000をインストールしている場合)

Macintoshに装着すると「USB 装置(デバイス)“DiskOnKey”に必要なドライバが使用できません。インターネット経由でドライバを探しますか？」と表示され認識しない

原因

Mac OS の「機能拡張マネージャ」に「ISD 200 BOT Bridge」がインストールされて有効になっていると、このエラーメッセージが表示され、本製品が認識されません。USB ポートによっては認識しない場合があります。

対処

「Appleメニュー」→「コントロールパネル」→「機能拡張マネージャ」→「機能拡張」の内容を確認していただき、「ISD 200 BOT Bridge」が有効（X印が付いている）になっている場合は、無効（X印無し）にしてください。

「ISD 200」ではなく「ISD 300」の場合も、同様に機能拡張を無効にしてください。

ただし、無効にすることによって、これらの機能拡張を使用する機器は使用できない状態になります。

使用する機器メーカーに「ISD 200」や「ISD 300」のドライバがバージョンアップしていないかご確認ください。

Macintosh に装着しても認識されない

対処 1

本製品の対応 OS は Mac OS 9.0～9.2 および Mac OS X 10.1～10.1.5 です。
ご使用の OS をご確認ください。

対処 2

複数のUSBポートを備えたパソコンであれば、他のUSBポートを挿してお試しください。
キーボードのUSBポートに接続されている場合はパソコン本体のUSBポートに挿してお試しください。
USBハブに接続している場合は、パソコン本体のUSBポートに挿してお試しください。

対処 3

本製品は、DOSのFAT形式でフォーマットされていますので、機能拡張の「FileExchange」を有効にしてください。
[アップルメニュー]→[コントロールパネル]→[機能拡張マネージャ]で、「FileExchange」が有効（X印）になっていることをご確認ください。（Mac OS 9.0～9.2の場合）